

# オールにのせ

## 祝下諏訪レガッタ40周年

岡谷南高校漕艇部 元部長 小林剛大

下諏訪レガッタ40周年おめでとうございます。

今年は依然として新型コロナウイルスが猛威を振るっておりますが、無事、東京オリンピックも開催されボート競技も脚光を浴びたのではないのでしょうか。

さて、私は10年前、高校生としてボート競技に励んでいました。諏訪湖という整えられた環境で、最高の仲間たちと汗を流した事は今も大切な糧となっています。ボートを通して様々な出会いがあり成長がありました。ボートをやっていて良かったと心から思います。

今の学生の皆さんも練習は大変だと思いますが、ボートをやっていて良かったと思える日がきっと来ると思いますので、全力で取り組んでいたきたいです。昨今の新型コロナ感染拡大に伴い、レースの開催は中止となり残念ではありますが、歴史あるこの下諏訪レガッタがまた開催されることを心待ちにしております。

## 下諏訪レガッタ40周年によせて

下諏訪向陽高校漕艇部 元部長 藤森 元大

下諏訪レガッタ40周年おめでとうございます。

中学生の時にボートに出会ってからもうすぐ15年がたとうとしていますが、初めてボートに乗った日の衝撃は今でも忘れられません。それまで経験したことのない“漕げば漕ぐだけ水の上を疾走する感覚”と“湖面の美しさ”にたちまち虜となり、中学・高校・大学でも競技に打ち込みました。

社会人になってからは、専ら運営のお手伝いをすることが多くなりましたが、今でも鏡のような湖面を見るたびに「漕ぎ出したい!」という衝動に駆られます。

諏訪湖は四方を緑で囲まれ、南には富士山を望む素晴らしいロケーションと、正確な技術で整備されたコースを持つ日本一の水域です。

この素晴らしいコースと下諏訪町レガッタが今後50年、100年と益々の発展・活躍することを心から祈念いたします。

10年前30周年記念誌に、各校のオール紹介のために当時の部長さんに登場していただきました。(下 写真)そして10年の時を経て40周年。当時登場していただいた部長さん方に「10年後に寄せる想い」とお願いした



## 諏訪湖とともに

岡谷東高等学校ボート部 元部長 藤森 佳明

私は諏訪市で生まれ育ち、幼い頃から諏訪湖を身近に感じ過ごしてきました。父の影響で諏訪地域唯一の下中ボート部に入部、高校卒業まで毎日艇庫に通いました。

就職後は漕ぎ手から裏方へ転向し、現在はコース整備等に携わっています。全国の漕艇場に遠征していた頃を思い返すと諏訪湖のコースは「日本一の美しさ」だったと確信しています。

こうした環境を長年管理してきた先輩方に恥ないよう今後も美しいコースを維持し、競技力向上の一助となるべく努めていきたいと思ひます。

諏訪湖の新たなシンボルとなる新艇庫「AQUA未来」の完成を追い風に、ボート競技の益々の発展をお祈りしています。

# てつなく想い

ところ、素敵な文章をお寄せいただきました。各方面でご活躍お忙しい中、本当にありがとうございました。

諏訪湖で、艇庫で流した汗と涙、仲間との思い出が、各校のオールとともに引き継がれています。



## 当時の先生の言葉

諏訪清陵高校 端艇部 元部長 土田 燎野

40周年おめでとうございます。私も30周年の頃には高校生で、毎朝諏訪湖でボートを漕いでいました。当時のことで思い出すのが、顧問だった橋本先生（はっしー）が大会前になると必ず「“勝ちたい”じゃねえ。“負けたくねえ”という気持ちが大事だ」という話です。全て大会前日に、欠かさずこの話をしていました。そして私は毎回思っていました。「それって、そんな違う？」と。他の部員も思っていたかもしれません。

ただ最近、ある人類学者が「“負けたくない結果”と“勝つ結果”は違う。負けたくないは、相手と対等であるのがゴール。だから相手を押しのけずに済む。友達になれる」と話していて、膝を打ちました。はっしーが言っていたのはこれかと。10年が経ちましたが、ボート部時代の経験、先生の言葉からは、今でも多くの学びがあります。

## ボート競技生活を振り返って

下諏訪中学校ボート部 元部長 藤井 沙恵（旧姓 高橋）

このたびは、40周年記念おめでとうございます。先日漕艇場を訪れた際に、とても立派な諏訪ローイングパーク（AQUA未来）が創設され他県の遠征でカッコいいなと憧れていた艇庫が下諏訪町にもできた事を嬉しく思いました。

また、今年はオリンピック事前合宿、全中の大会会場になったと聞き、活気が出ていると感じました。

私は現在、ボート競技から離れていますが、この40周年記念誌の依頼を受け、レース後の回漕レーンが岸沿いにとても近い諏訪湖コースは、帰艇する途中、保護者の方や応援して下さった方々から、激励の言葉を頂き、泣きながら栈橋へ向かったことを懐かしく思い出しました。

私はボートと出会ったことで、一緒に戦ってきた大切な仲間を得ることができ、厳しい練習での忍耐力、礼儀や挨拶など多くの事を学び、経験させて頂きました。コーチ、顧問の先生、関係者のみなさまにはこの場をお借りして心より感謝を申し上げます。

下諏訪レガッタでは、部活などに所属しボート競技をした経験の無い人でも、オールを使って水面を進む感覚を、誰でも体験して楽しむことができる大会だと思います。

私も社会人となり2年前に職場の方々と一緒にチームを組んで大会に出場し、入賞!とはなりませんでしたが、とてもたのしい時間を過ごすことができました。今年は感染者が拡大したことにより節目である40回大会が中止になってしまったと聞き、とても残念な気持ちになりました。来年こそは新型コロナが落ち着き、下諏訪レガッタが開催できることをお祈りいたします。



# AQUA未来

ここから始まる新たなStory



下諏訪中学校ボート部



下諏訪向陽高校漕艇部



諏訪清陵高校端艇部



岡谷東高校ボート部



岡谷南高校漕艇部